伯剌西爾時報
舊殼脫蟬
發行所 伯剌西爾時報社
電話 七-四六〇七
社長 石崎作一
Director M Sameshima
購讀料 一ケ年 六十針
半ケ年 三十針
廣告は御照會次第御返信
珈琲 サントス四號 一キロ ノミナル
一キロ七錢
一キロ 一、五〇〇
米 一九、七〇〇
豆 四、六五〇
五、八一〇
八〇、〇五〇

日本の歷史的新發足
新體制準備會の幕開く
二十八日午後二時 首相官邸會議室で討議に入る

（東京廿八日同盟）擧國翼贊の新體制確立への歷史的發足たる新體制準備會第一會總會は全國民の注視裡に愈々廿八日午後二時より首相官邸會議室において開催された

政府側より委員長格たる近衛首相以下全閣僚、民間側より後藤文夫、有馬賴寧伯、井田磐楠男、堀切善次郎、永井柳太郎、前田米藏、岡田忠彥、小川鄕太郎、金光庸夫、秋田清、平賀讓、井坂孝、八田嘉明、白鳥敏夫、末次信正、橋本欣五郎、中野正剛、岡崎勝男、太田耕造、石野信一、石野伊之助、高石眞五郎、正力松太郎、緒方竹虎の廿九委員、（大河內正敏氏缺席）及び準備會幹事長富田內閣書記官長、村瀨法制局長官、武藤陸軍々務局長、阿部海軍々務局長、木幡企劃院次長、挾間內務次官、後藤謀之助の七氏出席、眼頭近衛首相起つて

現下の歷史的大轉換期に際し皇國日本が民族の一大試鍊に直面する情勢に鑑み、新機制確立の必要なる所以を說き、萬民翼贊の國民運動組織の急速なる結成につき全國民が協力一致してこれが達成を期すべきである

旨を強調し、首相の指導する新體制指導理念を中心に推進せる聲明文を朗讀して、これを準備會の挨拶にかへ次いで準備會の議事運行方法につき打合せを行ひ、終つて首相指名により座長を決定、かくて新體制の指導理念並に組織の機構に關する總括的一般論につき討議に入つたが、會議の終始者たる近衛首相は特に形式ばつた會議の形を除け、自由に懇談的討議を行ふより豫め準備したので、當日の會議は新體制發足に相應しい眞摯熱烈なる討議が展開された

近衛首相はその挨拶に於て聲明せる新體制の指導理念その他の基本問題に關する各委員よりの質問に對しては統裁者として懇切不撓の信念を持つて自ら答辯に當り終始會議を指導する立場となり、第一回準備會は一先づ表面的討議を以て散會、第二回より愈々新體制の組織綱領などに關する具體的審議に入る筈である

超政黨の國民運動
近衛首相の聲明要旨

【東京廿八日同盟】新體制準備會第一回會議に於ける近衛內閣總理大臣聲明要旨（內閣情報部發表）

今や我國は世界的大動亂の渦中に於て、東亞新秩序の建設と云ふ未曾有の大事業に邁進しつゝある、この秋に當つて高度國防國家體制を整へねばならぬ、然して高度國防國家の基礎は、強力なる國內體制にあるので

あつて、玆に新體制確立の要性があるのである、この國民組織の目標は、擧下國民の總力を集結し、一個同胞をして生きた一體として齊しく大政翼贊の指導を全ふせしめるにある、斯る目標を達成するには、擧國民がその日常生活の職場、職場に於て、翼贊の實を擧げるやうにせねばならぬのである、國民組織は國民が日常生活に於て、國家に奉公する組織なるが故にその經濟及び文化の各領域に亘つて樹立されねばならぬ、即ち經濟に於ても文化に於ても總ゆる部門がそれ〴〵縱に組織され、更に各組の組織を橫に綴んで統合するところの全國的なる組織が造られねばならぬ、卽ちそれは國民をして國家の經濟及び文化政策の樹立に內面より參與せしめるものであり、同時にその樹立された政策は總ゆる國民生活の末梢に至るまで行き渡らせるものなのである、斯る組織の下に於て始めて下意上達、上意下達、國民の總力が政治の上に結集されるのである、斯く動に來れば國民組織の運動は實に官民協力の國家的事業であり、擧國的なる

人繊工業會解散さる

【東京廿八日同盟】日本人造繊維工業會に於ては廿七日午後一時より會議室に於て臨時總會を開き、人繊工業の一層的綜合機關を新立する目的を以つて、昭和十年設立されたが、人繊工業の事務は

松岡外相のよき相談相手
霞ケ關の異端者 白鳥氏の返り咲き

【東京廿八日同盟】松岡外相の相談役として登場した齋藤良衛氏は十三年歐洲視察より歸朝後外交顧問として樞府、上海等で活躍した、法學博士の傍ら

と一言に云つても、外交には相手がある、今日の國際情勢では外交轉換とは、國內轉換を意味するのではないか、日本が政治、經濟等に總ての轉換をしなければ獨伊と話しは出來ない、そ

の經濟の轉換には南洋も引つくるめねばならないのだ若し外交の轉換が出來なかつたら、僕の意見が容れられなかつたと卽ひ給へ、然し容れられるやうに努力しやうではないか

劍と彈丸の受洗禮者
齋藤氏も再登場

【東京廿八日同盟】松岡外相の新體制に關する諮問機關たる樞府參與官齋藤良衛氏は、卽日參內、親任式を擧げ、同時に內閣參議に任ぜられた、齋藤氏は昭和十年歐洲より歸朝後、樞府參與官として、外交問題に關し、屢〻意見を具申し、松岡外相の新體制に關する諮問機關たる

Série de incidentes Rumeno-Soviéticos,

噴火口バルカンの天地騒がし

ソ聯軍、ルーマニア軍と衝突

赤手伸ぶ！

一方ルーマニア戦闘機ハンガリー領へ侵入

（紐育二十七日同盟）二十七日ＡＰブダペスト電が、同地外交消息通筋より入手した情報として傳へるところに依れば、ソ聯ルーマニア兩國々境地方に於て、二十七日突如ソ聯、ルーマニア兩軍間に、衝突事件が勃發、兩軍に數百名づつの死者を出した他、尠く共戰鬪機二機が撃墜されたと（紐育廿七日同盟）當地に達した情報によれば廿七日同盟）當地に達した情報によれば廿七日ソ聯ルーマニア兩國々境地方において突如ソ聯、ルーマニア兩軍間に衝突事件が勃發、双方に數百名宛の死傷者を出し、一方ルーマニア戰鬪機は同日ハンガリー領内に侵入、ハンガリー爆撃機と交戰、これを撃墜したと謂れる

驚愕のルーマニア駐剳獨伊公使

急ぎ本國へ報告に

【ブカレスト廿八日同盟】廿七日ハンガリー、ルーマニア國境附近において、ルーマニア軍戰鬪機がハンガリー戰爆撃機に不法攻撃を加へた事件はトランシルバニア問題を繞るハンガリー、ルーマニア關係惡化の折柄、その成行きが注目されてゐるが、ハンガリー外務省は同日コミュニケを以つて事件の眞相を發表すると同時に、ルーマニア政府に對し、嚴重抗議を提出した

【ブダペスト廿七日同盟】廿七日ハンガリー、ルーマニア國境附近において、ルーマニア軍戰鬪機がハンガリー戰爆撃機に不法攻撃を加へた事件はトランシルバニア問題を繞るハンガリー、ルーマニア關係惡化の折柄、その成行きが注目されてゐるが、ハンガリー外務省は同日コミュニケを以つて事件の眞相を發表すると同時に、ルーマニア政府に對し、嚴重抗議を提出した

【ブカレスト廿八日同盟】廿七日のユーピー電はルーマニア當局發表として次の驚くべき報道を傳へた、ルーマニア領内北部モルダビヤのソ聯國境に於て、二日間に亘りルーマニア軍とソ聯軍との大衝突あり、双方三百人の死傷者を出し攻撃機二機を失つた、本事件につき當市駐在獨伊兩公使はソ聯が同地方に對伊兩國の全體主義勢力侵入を快よからず思ひ突然同地方に侵入せるものとして軍大規し、直ちに窒爵伯林と緊急へ出發した

【ワシントン廿七日同盟】米國は今や空軍擴張に大童となつてゐるが、廿七日ルーズベルト大統領は新聞記者團との會見席上、軍用機選に關聯して、左の如き

米空軍擴充一途へ

既に一萬機發注濟み

ルーズベルト大統領言明す

◇

準二世の場合は【3】

斯くて他國々籍法第九條の要求に依り、日本の國籍を喪失し、第十九條により法廷で歸化證書を貰ひ受ける前に國籍離脱の解除に基く「義務タリ兵役法ノ要求ヲ全フセリ」てふ事實を帝國領事館又は大使館發給の證明書をもつて證明する事によつて、第八條の條件を具備する事が出來るのである

◇

讀め時報!!

獨空軍發表戰果

【伯林廿八日同盟】獨空軍司令部發表

一、廿六日深更より廿七日早曉にかけ、我が空軍強力部隊はブリマス、コーンルオール飛行場、コベントリーの飛行機工場、バーミンガム、ハル港にニューカッスル等の工業施設を空襲、特にブリマス、ハルに於ては、顯著な結果を收めた

一、廿六日中の敵機の損失は總計七十九機に達し、我方も行方不明二十一機を出した

獨空軍發表戰果

【倫敦廿八日同盟】獨空軍は廿七日同盟）兩日朝から始まつた獨機の夜間空襲は廿六日夜に至つて前後八時間の最長記録を出し、此の間ずつと地下室に避難されてゐた倫敦市民は掃晴になつてから漸くベツトにつく事が出來た、此の夜のドイツ機は精々十數機でそれも全部が同時に來るのではなく一機乃至二機位ゐ入れ代り立ち代り現れ大して爆撃をするでも無く、只無氣味な爆音を殘して、夜上には雨雲らしい地下室の空氣に耐へ難くなつた人々が晴間に喘いで空を見上げてゐる、近くの防空壕からは男女の合唱する歌聲も流れ出て來る、此の夜ウエストエンドの劇場街では閉れる前に空襲が始まつた爲め觀客は何れも劇場内に避難となり、或劇場では即興舞踏會を開き觀客は舞台に上つてさながら大騒ぎの夜のやうに明まで踊つた

獨機のロンドン攻撃急！

廿七、八兩日も空襲

【倫敦廿八日同盟】獨空軍は廿七日午後九時頃の空襲警報に次で二十八日午前零時より、一時間半に亘つて空襲警報が發せられ、ロンドン中央地區に數個の爆彈が投下されたが損害の程度は不明である

英空軍發表戰果

【倫敦二十七日同盟】英空軍省治安省廿七日發表

一、英空軍は廿六日終日ベルギー、オランダ、フランス、ドイツの敵飛行場廿七ケ所を空襲した

一、廿六日夜、英空軍はライプチヒ西方ロイナの石油工場フランクフルトの石油タンク、飛行機工場等に火柴工場にも猛爆を加へた

一、其の他ハンヒスト、ケルン、ボン、ミュンスター、ハム、ボーフム、ドルトムント、ハーゲン

鐵道開通式へ

バーロス執政官空路出發

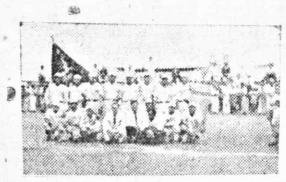
ゼツリオ大統領のブラジル開發モットーともいふべき「西に向つて進め」は漸次實現化されつゝあるが、そのうちアラクアラの終點線、廣州盛にゴヤス州の出入口に位するバラナ河岸のポルト・プレシデンテ・ヴアルガス（爲替ポルト・ド・タボン）までの鐵道施設工事は着々進捗し、最近ミラソール驛を去る八十キロの地點まで工事完成、更にそこから終點までの百二十キロは自動車一時間で運ばせる事になつたので、來る九月三日その開通式が擧行される事になりバーロス執政官は同日盛大開通式に臨むことになつた、因にこれが開通の曉には廣州ゴヤス州との資輸送の門となつて重要なる使命となるであらう（寫眞はバーロス執政官）

第三回汎ノロ野球大會

本大會期間四日間、勝負の殺伐裡に物言ひもなく本日を以て終了を告げた、過去三日間晴れのナインも輝く全伯大會を目指して良くベストを盡して奮闘したが勢ひの赴くところ如何にせん、チエテ軍全勝で第一位となり、ノロ線時の代表として輝く全伯大會に出場する、各チーム共に來る年に備へて鐵桶の陣に體制されることを期する三日間にがるリーグ戰の總結果、第一位チエテ三戰三勝、二位ビリグヰ三戰二勝、三位アリアンサ三戰一勝、四位グワラ、ベス三戰三敗

優勝の蔭に感激の涙

チエテ軍晴れの代表と決る



チエテ對ビリグヰ、午前二時十分ビ軍先攻で開始、地元の聲援は日伯人共に凄々、兩軍必死の奮闘を續け、チ軍一回で二點をリード、ビ軍を封じ四回に三點を得て二回に一擧復讐的七點を入れビ軍タヂ〳〵の光景後半ビ軍形勢逆轉の氣運られたであらう、五時半終るスコア

ビ 0 0 1 4 5 2 0 4 0 16
チ 3 3 7 4 4 0 0 0 0 21

第三日目はグワラベス對チエテ、グ軍先攻で午前十時半開始、連日試戰に精神的打撃を受けてゐるグ軍は、チ軍の敵ではなく次の如きスコアーでチ軍の快勝となる

グ 0 0 1 0 0 0 2 3
チ 1 3 4 4 1 1 4A

本大會最終試合、ア軍對ビ軍午后一時十五分開始、古豪アリアンサ軍は、昨年チ軍に敗れ昨日再度の敗戰の苦杯をなめ今亦ビ軍に敗れんか何んの面目あつて鄕國に見えん、弓掛捲土となつて部下を激勵しら、もつと面白い戰ひが觀じに惠まれたかの感があつたがチ軍ア軍打者を完膚なきまでに三振打者たらしめた、若しビ軍勝が第六回裏ビ軍の年投手勝間田をプレートに起て、逸るチ軍ア軍の意氣に呑まれ間田を最初から起用してゐたら、

同じく第二日午后の試合はチ軍ア軍無得、三回に於て南軍共に一點づゝ、第五、六、七回に於てア軍各四點を入れて、七回戰で既に十三點二のコールドゲーム、グ軍能くも慘敗○時五十分終了スコアは

ア 0 1 1 0 4 4 4 14
グ 0 0 1 1 0 0 0 2

第二日は午前十一時から、アリアンサ對グワラベス戰、ア軍先攻で開始、第一回は兩軍共に0點、第二回表望月二塁に出で弓場、花岡四球で無擧となる、志保澤三振各ランナポーイ總擧を企つ、三冥投手突如しきり次打者馬場三ゴロに出れば、その期に望月二塁盜殺初の一點を得る、この點グ軍無得、三回に於て

エテ對ビリグヰ、午后二時十分ビ軍先攻で開始、地元の聲援は日伯人共に凄々、兩軍必死の奮闘を續け、チ軍一回で二點をリード、ビ軍を封じ四回に三點を得て二回に一擧復讐的七點を入れビ軍タヂ〳〵の光景後半ビ軍形勢逆轉の氣運られたであらう、五時半終るスコア

ビ 0 0 1 4 5 2 0 4 0 16
チ 3 3 7 4 4 0 0 0 0 21

第三日目はグワラベス對チエテ、グ軍先攻で午前十時半開始、連日試戰に精神的打撃を受けてゐるグ軍は、チ軍の敵ではなく次の如きスコアーでチ軍の快勝となる

グ 0 0 1 0 0 0 2 3
チ 1 3 4 4 1 1 4A

本大會最終試合、ア軍對ビ軍午后一時十五分開始、古豪アリアンサ軍は、昨年チ軍に敗れ昨日再度の敗戰の苦杯をなめ今亦ビ軍に敗れんか何んの面目あつて鄕國に見えん、弓掛捲土となつて部下を激勵しら、もつと面白い戰ひが觀じに惠まれたかの感があつたがチ軍ア軍打者を完膚なきまでに三振打者たらしめた、若しビ軍勝が第六回裏ビ軍の年投手勝間田をプレートに起て、逸るチ軍ア軍の意氣に呑まれ間田を最初から起用してゐたら、もつと面白い戰ひが觀じ

新進勝間田投手のスピードアップに三振、三ゴ、ビ軍長に於て二點を得て再伯台同の聲援天を衝き、ア軍の應援は伯人先生唯一人、月旦の寒風思ふも父貰れ、油の乘つたビ軍を全力を盡して對したア軍、午后三時二十分遂を呑んで降る、勝者ビ軍打撃ア軍を目標に精勵實に十一擧驚々の精進今や總實、あゝ勝者の裏に夕感激の熱涙あり

寫眞說明

右上　チ軍主將優勝旗を受く
中　ビ軍中島主將
下　チ軍勝田投手
左上　敵金藤選手中の女子青年
中　優勝チエテチーム
下　ビ軍名投手勝間田

兇惡な强盜橫行

二題

行方捜索中の殺人犯　遁走を企　遂に射殺

ソロ線ピケロピー驛日の出植民地擴本拳太民子昌二十八才は昨年三月十二日兇惡なる半黒カマラーダ個人ジョゼシャベの爲め短刀を以て殺害され犯人は妻を賣まし行方不明中のところ、最近サントアナスタシオ方面に逃遁つたことを其筋にて探知捜査を續けつゝあつたが、遂にフォルマグランデ驛にて犯人を逮捕せんと呼止めた所、遁走を企てたので警官は追跡し、ピストルを發射犯人を取押へたが彈丸は急所に命中し、あへなく即死し死體は假取扱なき爲め假埋葬に附した

裏戸を破つて押入り　金品數點を强奪

ソロ線ピケロピー驛日の出植民地浦川米太郎氏宅に三年前グランデ驛地にて犯人を逮捕せんと呼止めた所、遁走を企てたので警官は追跡し、ピストルを發射犯人を取押へたが彈丸は急所に命中し、あへなく即死し死體は假取扱なき爲め假埋葬に附した

六人組の凶漢强盜押入り盛々と飯と酒を食つた上家人を縛り上げてピストルと短刀で脅し、金品を强奪したる事件あり、以來平穩無事であつた

桑島駐伯大使

九月七日リオ出發

國命命に接し來る九月七日歸國する桑島大使は、歸國を前に四日ジヨッキー・クラブに官民有志を招きお別れの晩餐會を催す事になつた、會は佐藤參事官に五日リオ出帆のあるぜんちな丸で歸國の途につく事に決定した

（寫眞は桑島大使）

訪日學生團員

マリオ君の講演會

訪日學生團のマリオ・ロメウデ・ルツカ氏は、聖市學生聯盟主催の下に去る十日大正小學校講堂で「日本紹介講演」を、聖市學生聯盟後援の下にガゼタ新聞社講堂に於て「日本の傳統と國」と題し一場の講演を行ふ事になつた、一般の來聽を歡迎すると

さすがは〝日本〟

伯國政府より謝意を表す

既報ハヴアナに開かれた汎米會議にブラジル代表十二名を乘る爲め、商船ぶらじる丸を囘航時にキューバに寄港せしめた好意に對し、在京ブラジル大使館カマリニヤ書記官は本國政府の訓令に基づいて、外務省に吉澤亞米利加局長を訪問、ブラジル國政府の名において「日本政府がバヂアナ汎米會議ブラジル代表一行のため大阪商船會社船ぶらじる丸をサンチヤゴ・デ・キューバに寄港せられたることに對し謝意を表する」旨傳達した

埋れ行く拓人の足跡

O Japão em S. Paulo

【20】

（三）

それでもゲーシヤの國の屋子や團扇がある。扉風がある。けば〳〵した瀬戸物がある。エキゾチツクな玩具がある。何しろ未だ日本は紙と竹とで出來た家に住む、ゲーシヤとフジ山の國で、實こそ小さいが世界のウルソ節西亞に勝つた勇敢な國民だと云ふ位な薄ぼんやりした夢の樣な感じしかなかつた時代に「ロ Japão em S. Paulo」と大きな總を打つて、聖市の諸トリアンゴロの一角に忽然として現れたのであるから、慥かに飛切りなニュースであつたに相違ない。

來るわ、來るわ、一行はもうベンソン、アレマンを引上げて店と住所との間のほの暗い一室に陣取つて居たので、寢卷を着換へる暇もないと云ふ風であつた。何時の間にか過去に於る日本の傳統と國民性とは全く消滅して、一般の人々は新しい日本の姿を見んものと、我れ勝ちに押寄せて來るのであつた。

開店して見ると、何も彼も足らぬがち大に意匠をこらしたつもりでも野間支店長を始め余りそんな方面には關係のない連なので、商品の陳列なども餘り苦勞であつた。

それでもゲーシヤの國の屋子や團扇がある。扉風がある。けば〳〵した瀬戸物がある。エキゾチツクな玩具がある。何しろ未だ日本は紙と竹とで出來た家に住む、ゲーシヤとフジ山の國で、實こそ小さいが世界のウルソ節西亞に勝つた勇敢な國民だと云ふ位な薄ぼんやりした夢の樣な感じしかなかつた時代に「ロ Japão em S. Paulo」と大きな總を打つて、聖市の諸トリアンゴロの一角に忽然として現れたのであるから、慥かに飛切りなニュースであつたに相違ない。

來るわ、來るわ、一行はもうベンソン、アレマンを引上げて店と住所との間のほの暗い一室に陣取つて居たので、寢卷を着換へる暇もないと云ふ風であつた。何時の間にか過去に於る日本の傳統と國民性とは全く消滅して、一般の人々は新しい日本の姿を見んものと、我れ勝ちに押寄せて來るのであつた。

開店して見ると、何も彼も足らぬがち大に意匠をこらしたつもりでも野間支店長を始め余りそんな方面には關係のない連なので、商品の陳列なども餘り苦勞であつた。

おゝせがれ異鄕の空で奇蹟的な親子の對面

リオの街頭で涙ぐましい邂逅

ブラジル最後の見をさめだと上陸してリオの街を歩いて居ると、フト見たことのある顏よく見ると日本に居る筈の息子鐵夫氏である、この奇蹟の對面に周圍の方々だまり、鐵夫氏はやはり同日リオ港に縫泊中のあるぜんちな丸で渡伯して來たのであるが、歸國の立場から政府代表として外務局長官から華僑相を派遣する事に決定、華僑相は廿九日午後六時四十分發列車で出發する

蒙古政府成立

一周年記念式典

【新京廿八日同盟】蒙古政府は、來る一日張家口で盛大に成立一周年記念式典を擧行するが、滿洲國政府は滿隣友邦の立場から政府代表として外

第八回全伯武道大會

待望の第八回全伯武道大會は、來月一日（日曜）午前九時から午後十一時までパカエンブ州立運動場內演武館に於て總劍火を吐く熱戰繰廣が繰擴げられる事になつた、柔道は中央線、マリア、聖市、バストス、サンタ・カタリーナ五支部の優勝爭ひとなるべく、劍道は昨年度優勝した聖西線とバストス、モジとの間に爭覇戰が展開さるべく從つてファンの血を湧かせてゐる、因に當日は入場無料で一般の來場を歡迎する

重要商品市況

八月二十七日

	買値	賣値
○バタタ	六〇キロ	
アマレーラエスペシアール		
（六三、六四、		
○スペリオール	五三	五四
○マンヂヨカ粉三等（三、二三		
アルファファ		
キロ（五三）		
○小麥粉一級	五三	五四
○砂糖　以下六〇キロ入		
極上　七一、五　七二		
上等　六八、五　六九		
○フエジヨン	六〇キロ	
△新ムラチンニヨ		
スペリオール	五三	五四
エスペシヤル	五五	五六
ポン	五〇	五二
レグラール	ノミナル	
△ミリヨ	六〇キロ	
フアレリンニヨ（三）	一二三	
アマレロ	一二八	一二九
アマレロン	一二七	一二八
△アローズアグリア		
アマレロン	一二七	
エスペシアール	七二	七三
スペリオール	六五	六六
ポン	六〇	六三
ブランコ		
エスペシアール	六三、六四	
スペリオール	五九	六〇
ポン	五五	五六
レグラール	ノミナル	
△カテテ		
エスペシアール	四四	四五
スペリオール	四二	四三
ポン	三九	四〇
レグラール	ノミナル	
△メイオ	二八	二九
△キレーラ	一〇	二
○セボーラ　リオグランデ		
六〇キロ　ノミナル		
○マモナ　キロ　六五〇		七〇〇
○バニヤ　南大河　一四二		一六六
二〇キロ　一六七　一六三		
○豚　（オザスコ相場）		
○ゴールド　三五、　三六		
○マーグロ　二七、五　二八		

蔬菜相場

八月廿八日

コチア產組調　安値　高値

トマテ		
エスペシアル	一四	一八
プリメーロ	一〇	一四
セグンド	八	一二
レポーラオ	五	八
ビメントン	一〇	一四
ベージ		
エルビーラ	三二	三五
ポブリニヨ	二〇	二五
ベピーノ	一四	一八
人參	二五	三〇
バタタ	七	一二
ナブス	七	一二
玉子	一、三〇〇	

製法特許　ハリバ

全伯野球　聖市近郊豫選組合せ決定

全伯野球大會聖市近郊豫戰は既報通り、來る卅一日、九月一日の兩日に亘り、カシンギー球場に於て開催されるが、參加チームは、聖西、オラトリオ、ジユケリー、サントス、中央線の五チームで、試合組合せは左の通りである

第一日
聖西對オラトリオ
サントス對ジユケリー
第二日
中央線對第一試合勝者
優勝戰

桑島駐伯大使

九月七日リオ出發

國命命に接し來る九月七日歸國する桑島大使は、歸國を前に四日ジヨッキー・クラブに官民有志を招きお別れの晩餐會を催す事になつた、會は佐藤參事官に五日リオ出帆のあるぜんちな丸で歸國の途につく事に決定した

（寫眞は桑島大使）

訪日學生團員

マリオ君の講演會

訪日學生團のマリオ・ロメウデ・ルツカ氏は、聖市學生聯盟主催の下に去る十日大正小學校講堂で「日本紹介講演」を、聖市學生聯盟後援の下にガゼタ新聞社講堂に於て「日本の傳統と國」と題し一場の講演を行ふ事になつた、一般の來聽を歡迎すると

さすがは〝日本〟

伯國政府より謝意を表す

既報ハヴアナに開かれた汎米會議にブラジル代表十二名を乘る爲め、商船ぶらじる丸を囘航時にキューバに寄港せしめた好意に對し、在京ブラジル大使館カマリニヤ書記官は本國政府の訓令に基づいて、外務省に吉澤亞米利加局長を訪問、ブラジル國政府の名において「日本政府がバヂアナ汎米會議ブラジル代表一行のため大阪商船會社船ぶらじる丸をサンチヤゴ・デ・キューバに寄港せられたることに對し謝意を表する」旨傳達した

埋れ行く拓人の足跡

O Japão em S. Paulo

【20】

（三）

それでもゲーシヤの國の屋子や團扇がある。扉風がある。けば〳〵した瀬戸物がある。エキゾチツクな玩具がある。何しろ未だ日本は紙と竹とで出來た家に住む、ゲーシヤとフジ山の國で、實こそ小さいが世界のウルソ節西亞に勝つた勇敢な國民だと云ふ位な薄ぼんやりした夢の樣な感じしかなかつた時代に「ロ Japão em S. Paulo」と大きな總を打つて、聖市の諸トリアンゴロの一角に忽然として現れたのであるから、慥かに飛切りなニュースであつたに相違ない。

來るわ、來るわ、一行はもうベンソン、アレマンを引上げて店と住所との間のほの暗い一室に陣取つて居たので、寢卷を着換へる暇もないと云ふ風であつた。何時の間にか過去に於る日本の傳統と國民性とは全く消滅して、一般の人々は新しい日本の姿を見んものと、我れ勝ちに押寄せて來るのであつた。

開店して見ると、何も彼も足らぬがち大に意匠をこらしたつもりでも野間支店長を始め余りそんな方面には關係のない連なので、商品の陳列なども餘り苦勞であつた。

歸化、

財產目錄作成、取立、抵當に關する御用は左記へ

DR. RANGEL
Rua Santa Tereza 19
Phone. 2-4076

讓店

營業中のキタンダ
格安にて讓り度し
ルア・エストダンテ街
四一二

求む

自家用運轉手
身許確實な獨逸人
至急入用、厚遇します
Avenida Higienopolis 749
Angelo

求

青年十六、七才より二十二、三才迄七、八名
セントラル線イタケーラ日本人植民地
乾果樹園

白色レグホーン

初生雛　中雛　優良種
セントラル線モジ・ダス・クルーゼス、カイヤ五、尼畑

外國人登錄

なら
迅速を誇る左記へ
ZINHO
Rua Santa Tereza 19
Phone 2-4076

耳鼻咽喉科專門

聖市外に住む愛知縣人野村、リウ（五三）さんは息子義夫さんと孫の正明君を連れて去る十八日サントス出帆のりおでにやねいろ丸に乘船故鄕に居る息子鐵夫氏のもとへ向かつた、十九日同船はリオに入港、豫定より二日總下げ）

山田齒科療院

聖市パロン・デ・ヴプラト街八九
（中央メルカード隣）

齒科古澤

ブタンタン大通り
中間、コチア道の同側
エステダシオン、ロツペス街一七

桑田齒科

ビネイロス、カルヂアル
アルコヴエルデ二六五一番
午前八時より
午後八時まで

月、水、金曜日

豆腐の御用は

電話 2-6630 番へ

小田豆腐店
聖市コンデ・ド・ピニヤール八六

新種子入荷御案內

大和の特選種子

がアルゼンチナ丸で到着しました（通關に一週間位を要する見込み）數量僅少に付賣切れ次內御注文下さい

◆瓜類	時無	大根	セツシヨン
青長胡瓜	業濃早生大根	他	
青大胡瓜	甘日大根	トマト	大丸形
白肌マクワ瓜	◆白菜の變種		
奈良漬用白瓜	山東白菜	金時人參	牛蒡
大和西瓜	結球白菜	東京太葱	
三尺胡瓜	朝鮮白菜	丸茄子	
チリメン南瓜	約子	菜中長茄子	
◆大根	蕃法	蓮丸	夕顏
聖護院大根	春	菊長	夕
練馬大根	京	菜	聖護院無
宮重大根	レポリヨ・サク	時	無 無

セボーラ・カナリヤ豫約注文

九月從し發芽率九十パーセント保証の種子の豫約御注文に應じます、賣切れ次內に御注文下さい

アカシア・ネグラ新種子入荷

日本で何うしても無くてはならぬ皮革タメシ用タンニンの取れるアカシアネグラの栽培は植林中斷然有利な事業である（六ケ年後は一アルケールから最少六十コントスの收入あり）のみならず、日本は年々アルゼンチンから支けても一千萬圓以上輸入して居る程重要品であります、販路は絕對に心配がないから奮つて御栽培することが出來よう。

聖市　伊藤商會
電話二—八七八四　郵函三一三二

市街の上品な朝食

美味しいカシニア・デ・ガリンニア
エンバーダ、カマロン・レシエイアード、フランゴ・アサード、此外味覺をそゝるものばかりお手輕朝食六斜
夕食はメニューで
宴會には特別御相談に應じます

謹啓　益々御隆昌之段奉賀候
陳者曩に社外交員
錦地訪問の節は多大の御引立に預り奉感謝候御蔭を以て所期の好果を收め無事歸社仕り候間何卒御休心被下度
御禮申上候
先は右御報迄

敬具
リベロン・プレート
クラビンニョス
カンビーナス
方面
在住各位

伯剌西爾時報社

社告

謹啓　益々御隆昌之段奉賀候
陳者曩に社外交員
錦地訪問の節は多大の御引立に預り奉感謝候御蔭を以て所期の好果を收め無事歸社仕り候間何卒御休心被下度
御禮申上候
先は右御報迄

伯剌西爾時報社

歸化、

財產目錄作成、取立、抵當に關する御用は左記へ

DR. RANGEL
Rua Santa Tereza 19
Phone. 2-4076

讓店

營業中のキタンダ
格安にて讓り度し
ルア・エストダンテ街
四一二

求む

自家用運轉手
身許確實な獨逸人
至急入用、厚遇します
Avenida Higienopolis 749
Angelo

求

青年十六、七才より二十二、三才迄七、八名
セントラル線イタケーラ日本人植民地
乾果樹園

白色レグホーン

初生雛　中雛　優良種
セントラル線モジ・ダス・クルーゼス、カイヤ五、尼畑

外國人登錄

なら
迅速を誇る左記へ
ZINHO
Rua Santa Tereza 19
Phone 2-4076

耳鼻咽喉科專門

聖市外に住む愛知縣人野村、リウ（五三）さんは息子義夫さんと孫の正明君を連れて去る十八日サントス出帆のりおでにやねいろ丸に乘船故鄕に居る息子鐵夫氏のもとへ向かつた、十九日同船はリオに入港、豫定より二日總下げ）

山田齒科療院

聖市パロン・デ・ヴプラト街八九
（中央メルカード隣）

齒科古澤

ブタンタン大通り
中間、コチア道の同側
エステダシオン、ロツペス街一七

桑田齒科

ビネイロス、カルヂアル
アルコヴエルデ二六五一番
午前八時より
午後八時まで

月、水、金曜日

豆腐の御用は

電話 2-6630 番へ

小田豆腐店
聖市コンデ・ド・ピニヤール八六

新種子入荷御案內

大和の特選種子

がアルゼンチナ丸で到着しました（通關に一週間位を要する見込み）數量僅少に付賣切れ次內御注文下さい

◆瓜類	時無	大根	セツシヨン
青長胡瓜	業濃早生大根	他	
青大胡瓜	甘日大根	トマト	大丸形
白肌マクワ瓜	◆白菜の變種		
奈良漬用白瓜	山東白菜	金時人參	牛蒡
大和西瓜	結球白菜	東京太葱	
三尺胡瓜	朝鮮白菜	丸茄子	
チリメン南瓜	約子	菜中長茄子	
◆大根	蕃法	蓮丸	夕顏
聖護院大根	春	菊長	夕
練馬大根	京	菜	聖護院無
宮重大根	レポリヨ・サク	時	無 無

セボーラ・カナリヤ豫約注文

九月從し發芽率九十パーセント保証の種子の豫約御注文に應じます、賣切れ次內に御注文下さい

アカシア・ネグラ新種子入荷

日本で何うしても無くてはならぬ皮革タメシ用タンニンの取れるアカシアネグラの栽培は植林中斷然有利な事業である（六ケ年後は一アルケールから最少六十コントスの收入あり）のみならず、日本は年々アルゼンチンから支けても一千萬圓以上輸入して居る程重要品であります、販路は絕對に心配がないから奮つて御栽培することが出來よう。

聖市　伊藤商會
電話二—八七八四　郵函三一三二

Redação - Rua Fagundes, 196
Telephone 7-4670
Caixa Postal H
Director M. Samesima

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno .... Cr$30$000
" Semestre .. 16$000
Numero de dia ... 300 reis
Gerente S. Kuroishi
Redator-chefe M. Yendo

ANNO XXIII — S. Paulo, — QUINTA FEIRA 29 de AGOSTO de 1940 — DIARIO No.2270

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza

SÉRIE DE INCIDENTES RUMENO-SOVIETICOS

BUCAREST, 27 (Domei) — Urgente — Confirma-se autorizadamente que, nestes ultimos dias, teem ocorrido uma série de incidentes na fronteira russo-rumena, na Moldavia do norte.

ATACADO SOBRE TERRITORIO MAGIAR UM AVIÃO DA HUNGRIA

BUDAPEST, 27 (Domei) — A Hungria acusa a Rumânia de haver consumado um ato de agressão, nas vesperas do reinicio das negociações para a solução do litigio da Transylvânia, alegando que um avião de caça rumeno atacou um aparelho de bombardeio hungaro, próximo de Debrecen.

Com esse incidente, veio se agravar a já difícil situação e, em alguns setores, se diz que o reinicio das conversações, já em Turnu-Severin, ou na vizinha localidade de Hercu, e parece agora mais problemático.

Os rumenos haviam concordado, antes, em enviar a esta capital a sua delegação, para o prosseguimento das negociações bruscamente interrompidas no sábado, porém, depois indicaram que desejavam manter as negociações em territorio rumeno e o governo hungaro, por sua parte, não vê inconveniente nesse pedido.

O embaixador alemão, sr. Otto Erdmannsdorff, e o italiano, marquez Giuseppe Talamo, partiram, por via aérea, com destino a Berlim e Roma, respectivamente, com o fim de consultar os governos sobre o reinicio das negociações, porém, sua partida se verificou antes de se ter o aviso da noticia do suposto ataque aéreo rumeno.

Segundo a versão circulante a respeito, o avião rumeno teria avariado o de bombardeio hungaro, que realizava um vôo de patrulhamento na fronteira oriental, próximo de Debrecen, localidade situada exatamente a oeste de Budapest. Vários disparos de metralhadora teriam atingido o controle do grande aparelho de bombardeio, apesar do que o piloto conseguiu aterrar. Um dos tripulantes, porém, ficou ferido.

A Agencia oficial hungara (MTI) diz em sua versão que o avião de bombardeio pôde apenas chegar a muito custo ao aerodromo de emergencia de Debrecen. Acrescenta a agencia que o aparelho voava dentro do territorio hungaro. O aparelho atacante era do tipo de caça e tinha o prefixo HE-112.

Insiste-se em fontes hungaras que a agressão se verificou sobre territorio hungaro, e que não havia possibilidade de um erro de identificação sendo que o ocorrido constitue um ato belico.

O incidente despertou consideravel interesse nesta capital, devido especialmente a presença dos representantes das potencias do "eixo". Acredita-se, tambem, que os embaixadores alemão e italiano em Bucarest se dirigiram por via aérea para as respectivas capitais, para realizar consultas sobre a politica a seguir com relação ao problema da Transylvania.

WASHINGTON BELICOSA

A julgar pelos telegramas que se divulgam, pelos artigos que os jornais dos Estados Unidos publicam e pelas noticias de outras fontes que nos chegam, acreditamos que os possa dizer que a atmosfera na capital da republica do sr. Roosevelt é francamente guerreira.

A implantação do regime do serviço militar obrigatório pode não ser uma idéia muito apreciada no resto do paiz, servindo, até, a objectivos politicos de parlamentares que se opõem á terceira re-eleição do atual chefe da Casa Branca; mas a sua necessidade é convicção fortemente radicada no espirito dos dirigentes federais da republica de Tio Sam. Para estes, não adianta demonstrar que a França, mesmo estabelecendo o serviço militar obrigatório de longa data, não se salvou; como tambem pouco se consegue demonstrando, aos seus adversários, que a Inglaterra hoje se vê em maiores apuros precisamente porque só recentemente permittiu a arregimentação regular e sistematica de soldados.

Os elementos de Washington não desejam um serviço militar obrigatorio de qualquer tipo; querem um serviço do tipo exato que será necessario, se, por acaso os Estados Unidos vierem ser constrangidos á defesa, propria ou do continente americano. No seu modo de pensar, deveriam ficar sujeitos á mobilização os cidadãos de 18 a 64 annos de idade, sendo, porém que o serviço regular abrangeria apenas os moços de 21 a 35 os quais, depois do seu periodo de treinamento, teriam direito á re-admissão ao emprego que deixassem.

O serviço militar obrigatório entretanto, não é considerado bastante, pelos propugnadores da defesa nacional ao máximo das possibilidades do pais. Requerem-se recursos e estes deveriam ser obtidos por meio de taxas sobre o excesso de lucros; as empresas até 500.000 dólares de capital, por exemplo, teriam direito a lucros até 6% com o máximo de 10%; os lucros acima dessas porcentagens ficariam sujeitos a imposto particular; as empresas com capital superior a 5.000.000 dólares, gosariam do direito a lucros entre 4% e 8%; dai para cima os ganhos incidiriam em imposto.

Alem do freino dos homens e dos recursos monetários a defesa nacional exige abastecimento; é por isso que se propugna a melhoria do equipamento ferroviario do paiz, aproveitando-se a restrição de exportação de ferro-velho e de petróleos para o Japão e Alemanha, a Italia e a Espanha — que só tem por emquanto objetivo politico — para a constituição de reservas de uso imediato.

As autoridades norte-americanas esforçam-se no sentido de proporcionar o maximo de auxilio aos refugiados da Europa afim de assegurar o prestigio da sua bandeira no mundo; mas não estão dispostas a permitir que os extrangeiros trabalhem em obras ligadas á defesa por temerem infiltrações perniciosas, como aconteceu na Holanda e na França.

Afim de garantirem maior estabilidade e maior intensidade nas relações dos Estados Unidos com as outras republicas da America, os circulos da Casa Branca abandonaram completamente a idéia do "panel americano", que Roosevelt lançara como base de ensaio. Em Washington, não se acredita que, se a Alemanha vencer o outro Gigante do continente e fundamento economico e financeiro do mundo, prevendo que há taes razões servindo de base a essa crença.

O espirito do povo em Washington e nas cidades importantes dos Estados Unidos está sendo inteiramente tomado pelo interesse que despertou um livro recente, intitulado Mobilization Day, de Leo Cherne. Trata-se da menor obra de divulgação que até agora se publicou ali, sobre defesa nacional e organização de recursos, constando que o autor é figura tida em elevada conta pelo presidente Roosevelt.

Outro indica da belicosidade do ánimo dos responsaveis pelos destinos norte-americanos está na pressão moral que se vem fazendo, agora, contra o uso do direito de greve. Os chefes trabalhistas cooperam nesse sentido e o proprio sr. Wendel Wilkie, candidato republicano á presidencia, já se mostra francamente favoravel a idéia de elevar o paiz a categoria de potencia unica na terra.

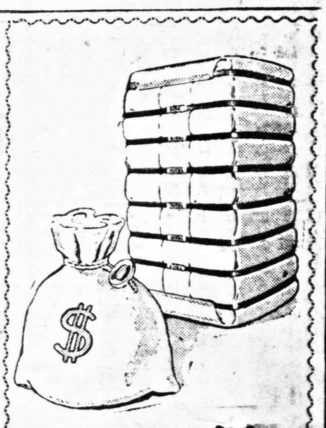
Encontrando-se as coisas neste pé, há elementos que admitem a possibilidade de a republica norte-americana tomar parte na guerra européa, uma vez que já correm rumores relativos á saida da senhorita Perkins, da chefia do Ministério do Trabalho, antes da época das eleições; essa saida significaria desejo de intensificar a produção belica — e o aumento da produção belica, teria, talvez o seu destecho natural, que é sempre o desafogar o consumo, através de iniciativas armadas.

NOTICIARIO ESTRANGEIRO DO NOTICIAS DO BRASIL FORNECIDO PELA AGENCIA TELEGRAPHICA DOMEI LTDA

LEIA O NOSSO
KODOMO NO SONO
Suplemento do jornal "Noticias do Brasil"

経済欄

新しい抗争の種
相互に巨額の凍結資金



【ニューヨーク特電】ハヴアナ會議以來、米獨關係は次第に緊張の度を增しつゝあるが、この對英戰爭狀態にまで惡化しつゝある、兩國關係をいま一つさらに惡化せしめんとする事態が伏在することが即座となつた

すなはち先日發表があつたアメリカ商務省統計によれば一九三九年末における、アメリカの海外投資總額は百十三億八千五百万弗であり その約十分の一の十億七千百万弗が獨伊をはじめフランス、オランダ、ベルギー、ノルウエー、デンマークなどドイツ占領下の諸國に投下されてゐる一方アメリカも獨伊をはじめその支配下に屈伏した諸國の財產證券銀行屋など合計廿二億七千万弗を擁してゐる、しかもこの數字の凍結資金は近くなんらかの形において解決されねばならない當面の問題として關係當局に慎重考慮を煩はしつゝある實情である、その理由はまづ第一にはファシスト式に改組したペタン佛蘭府が或は近くその凍結資金の返還を要求するのではないかとみられるにいたつたことであり第二には目下英洋中の大エーデン、ドイツの通商協定が締結されるはスエーデンはドイツより著しく買越しとなり、その貿易尻の決濟にアメリカにある金および ドル資金を使用することは明瞭であるが、かゝる場合ドイツの手持外貨は著しく增加し、またアメリカ人投資の强制返收に出るやも知れずしたがつてこの問題の成行はすでに緊迫を來してゐる兩國關係をさらに一層惡化せしめる可能性のある問題としてその成行が極めて注目されてゐる

南米貿易に悲觀
對策に米國頭痛

【紐育二十六日聯電】アメリカの對中南米貿易は其の大部分を歐洲戰爭の勃發にも拘らず顯著な增加狀態を示し、二十六日の紐育ヘラルド・トリビューン紙は「アメリカの對中南米輸出は昨今益々困難となり、アメリカの輸出業者は其の販路を求めつゝある、即ち過去數週間に於ける歐洲戰爭の影響は米國の對中南米輸出を顯著に增加せしめたが、最近に於ける輸出の減退傾向は中南米の生產品のアメリカ品と競爭せざるものへ轉換せしめ、從つて緊迫に米洲相互間の通商を促進する事であつて其の實には先づ中南米に對するクレジット等の手段が必要な事が益々明らかとなつて來た

珈琲

サトス産廉中の珈琲中下級不良品を積回する目的でDNCは四十万俵を買ひ上げることに決し買ひ付けを開始した、申值は十キロ當り十三、十四ミルレイスであるが、商人間では值頃を見計らひ容易に應ぜず出來高は少い由、本年產新珈琲の品質良好は從來の通りである、海外特に米國筋も既にこの事實を知り、產品の整理出來、倉庫へ續々新品が入荷するクレジット等の手段が必要な事が益々明らかとなつて來た

棉花

作附け增加期に入り農家の意慾が一般に大の關心を拂はれてゐたが、各方面よりの情報によると農家の棉作に對する執着は既に相當強く棉作物では無く、主物として これを還し、戰々の相場、世界の變動に超越してゐるもの如くである

珈琲對策會議

伯國關係當局では來る卅一日午後三時から各州代表を召集して、聖市商業俱樂部に會合して、現下難局に立つてゐる珈琲界を今後如何なる方針によつて進捗を打開するかにつき協議する、協議に達したならばそれを携へて代表が上京し政府當局と政治的折衝を行ふ筈

珈琲統計

月曜日現物相場

	買値
紐育	三五、五〇〇
桑港	三五、五〇〇
桑港積出濟み	四〇、〇〇〇
一、四七〇、六五八俵	

南方問題速決に
小林商相出動す

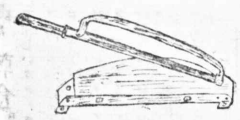
【紐育二十六日聯電】アメリカの對中南米貿易は其の大部分を歐洲戰爭の勃發にも拘らず顯著な增加狀態を示し、二十六日の紐育ヘラルド・トリビューン紙は「アメリカの對中南米輸出は昨今益々困難となり、アメリカの輸出業者は其の販路を求めつゝある、即ち過去數週間に於ける歐洲戰爭の影響は米國の對中南米輸出を顯著に增加せしめたが、最近に於ける輸出の減退傾向は中南米の生產品のアメリカ品と競爭せざるものへ轉換せしめ、從つて緊迫に米洲相互間の通商を促進する事であつて其の實には先づ中南米に對するクレジット等の手段が必要な事が益々明らかとなつて來た

日本上半期貿易

大藏省發表(本年上半期の円ブロック向は第三國貿易は次表の如く前年同期に比し輸出は円ブロックで二億八千七百万円、第三國で一億二千八百卅五万七千円、第三國で一億二千二百七十一万九千円を增加輸入は円ブロックで六千百廿一万八千円の增加に對し第三國では一億九千八百卅五万九千円と二億円近い著增である、從つて貿易尻では円ブロック向が出超六億六千五百卅万円、第三國で二億一千二百五十一万九千円を增加し、第三國では入超五億三百八万五千円を計上し七十五百六十四万円の增加となつた(南洋を除きたる外地を含む數位千円)

區分		本年上半期	前年同期
輸出總額		二、〇一八、九八〇	一、六一五、五二四
滿關支		一、一六二、二五〇	八八一、五一三
その他		八五六、七三〇	七三四、〇一一
輸入總額		一、八五六、七二九	一、五九〇、一五二
滿關支		四九八、九一四	四二八、九九六
その他		一、三五九、八一五	一、一六一、四五六
入出超總額出		一六二、二五一	二五、三七二
滿關支出		六六五、三三六	四五二、八一七
その他入		五〇三、〇八五	四二七、四五五

印刷は時報へ



日本式
押切
大型(刃渡一尺)四五銭
小型(仝 八寸)三五銭

野菜畑には特殊の
農具が必要
除草機 中耕除草用 中耕培土用
巾一七センチ 巾十センチ 巾八センチ

鶏舍 豚小屋用
特製屋根フキ材料
此はアスファルトを原料に製造したもので輕く、防雨と然も經濟なり
A號 一巻 二十米 八、五〇〇
B號 同 一巻 四〇米 三、〇〇〇
C號 同 一巻 四〇米 三、〇〇〇

母國の雜誌御希望の方は御申込下さい
幼年倶樂部 農業世界
少年倶樂部 農藝及園藝
少女倶樂部 實際園藝
寶石 養鷄の日本
少女之友 鷄の研究
日本少年 ▲科學雜誌
新少年 子供の科學
譯海 科學畫報
小學一年生 科學知識
同 二年生 ▲實業雜誌
同 三年生 實業の日本
同 四年生 實業の世界
同 五年生 商店界
同 六年生 ダイヤモンド
▲評論雜誌 ▲特輯雜誌
辯雄 映画と演藝
現代 陸上競技
改造 ホトトギス
中央公論 教育研究
日本評論 朝日カメラ
文藝春秋 週刊朝日
セルパン 世界知識
新青年 國際寫眞情報
▲農業雜誌 ▲大衆雜誌
子供の友 キング
以上の雜誌の御注文には百部でも五十部でも御送金下されば送金額に應じ幾月間は連續して御送付申上前金切れの時購讀は前以て計算書で通知致します紙代郵便料が時の爲高騰各種雜誌も購讀料が夫に異り一定して居りませんから右御承知の上前金送金の上御受領下さい
▲婦人雜誌 ▲子供雜誌
主婦之友 富士
婦人倶樂部 講談倶樂部
婦人公論 日の出
婦女界 ▲ラヂオ讀物
婦人の友 話
婦人と修養 實話雜誌
新女苑 家の光
同 ▲評論雜誌
同 辯雄
同 現代
同 改造
同 中央公論
同 日本評論
同 文藝春秋
同 セルパン
同 新青年

世紀の英雄

番外 (上篇) 二 (下篇)

(十六)

女店員氣質 (八)

「午後一時より實業界に於いて、帝都レビュースター諸嬢の實演ネクタイの實出しがござゐます」

さうした張紙の下にあけみ、智律子、鑛子等七、八人が並んで立つてゐた

硝子のケースを一つ隔てた所には文字通り黒山のやうな人が彼女等の一擧手一投足に無作法な程ひは柔望の、さまん〳〵な視線を投げかけてゐるのだ

舞台以外は第の如い大和智律子などは捕虜收容所へ入れられた俘兵のやうに感つてゐた。これ一個光を浴びて、又は仕事の事になると關んのやうにはつきりした意識を述べ大膽になるから不思議である。先輩からいくら會社の事とは言へ來なければよかつたと後悔してゐるのであつた。醫院「妹」は心の中でよつてゐるのであらうと鑛子はきめてゐた。

「午後一時より實業界に於いて、帝都レビュースター諸嬢の實演ネクタイの實出しがござゐます」

さうしたら張紙の下にあけみ、智律子、鑛子等七、八人が並んで立つてゐた

硝子のケースを一つ隔てた所には文字通り黒山のやうな人が彼女等の一擧手一投足に無作法な程ひは柔望の、さまん〳〵な視線を投げかけてゐるのだ

舞台以外は第の如い大和智律子などは捕虜收容所へ入れられた俘兵のやうに感つてゐた。これ一個光を浴びて、又は仕事の事になると關んのやうにはつきりした意識を述べ大膽になるから不思議である。先輩からいくら會社の事とは言へ來なければよかつたと後悔してゐるのであつた。醫院「妹」は心の中でよつてゐるのであらうと鑛子はきめてゐた。

「一寸、からやつてボケンとしてゐていいのかしら。これで御馳走になつたり切手を貰つたりしちや濟まないわね」

「慥かに中の約のやうに全く見物を聞にしていないやうな鑛子が智律子にこつた

鑛子はこんの店員鑛子とは姉妹だが、それこそ表と裏ほど性格の相違がある

「あたし、帰らして貰ひたいわ」

「あら、今歸つたら切手がフイになつてしまふかも知れないわよ。五円のかしら十円のかしら、とに角出るのだからそれ以上出るのだつたらあたし、マネキン代りになつて一踏傳をやつてやるのだけど」

「冗談ぢやないわ」

鑛子は先輩から人が動く度に三つばかりケースを越えた所に立つてゐる「妹」の卓子の妻がチラッチラッと眼に入るので氣になつて仕方がない。自分と話したさうな顔にもみえるのであつた。

「一寸、からやつてボケンとしてゐていいのかしら。これで御馳走になつたり切手を貰つたりしちや濟まないわね」

「慥かに中の約のやうに全く見物を聞にしていないやうな鑛子が智律子にこつた

鑛子はこんの店員鑛子とは姉妹だが、それこそ表と裏ほど性格の相違がある

「あたし、帰らして貰ひたいわ」

「あら、今歸つたら切手がフイになつてしまふかも知れないわよ。五円のかしら十円のかしら、とに角出るのだからそれ以上出るのだつたらあたし、マネキン代りになつて一踏傳をやつてやるのだけど」

「冗談ぢやないわ」

鑛子は先輩から人が動く度に三つばかりケースを越えた所に立つてゐる「妹」の卓子の妻がチラッチラッと眼に入るので氣になつて仕方がない。自分と話したさうな顔にもみえるのであつた。

かく後三十分もこんな事をしてゐるなんて言ふ手は無いわよ。絶對にそんな話を出すことはこの際、損よ

さう耳打ちすると鳩みたいな聲を出して喉でクッ〳〵と笑つた

その時、實演をしてゐた帝都レビューのスター達のあけみが一寸手を休めこちらへ數ひを求めるやうに微笑みかけた

「あけみさんの人氣つて隨分あるのね」

智律子がさう言つた時だつた。何時の間にか後に立つてゐたこの實業界男店員が輕く彼女の肩をたゝきながら

「僕に一つ實演して見せて貰ひたいんです。洒落た結び方を覚えたいですから」

と言つて微笑んだ

色の淺黒い健康さうな顔に同情の厚いガッチリした身體であつた。